

前 号 (第五十四卷第二号) 内容

論 説

日本民法における除斥期間の将来 (二・完)

——二〇一七年の民法 (債権関係) 改正を

踏まえて——……………新井敦志

安倍政権後の税制……………浦野広明

デイストピア……………金子勝

石橋湛山のドッジライン批判論……………増田弘

研究ノート

*Altering Theories of Language Aptitude among*

*First-Year Law Students in Japan* ……………Daniels, J.A.